

「きらりと光るまちの人」  
**SMILE UP!**

Vol.56 森川 繁夫 さん

MORIKAWA SHIGEO

地域の身近な相談役 民生委員・児童委員

Q 民生委員・児童委員になったきっかけは？

A 当時はまだ仕事をしていましたが、前任の方からの依頼があり、人のお世話をするのは嫌いではなかったので、お役に立てるならと引き受けました。当時の会社の理解と地域の人の協力があって、33年続けて来られました。

Q 普段はどのような活動をしていますか？

A 高齢者に対しての見守り活動や実態調査を行ったり、地域の人から受けた相談を必要な機関へつないだりしています。他にはあいさつ運動、学校行事の手伝いや「むかしあそび」の授業などもしています。民生委員・児童委員の会合では情報収集や情報交換をして、それぞれが地域の人への困りごとに対応できるよう努めています。どれも仲間たちと共に取り組んでいます。

Q これまでの活動を振り返って思うことは？

A 高齢者の孤立や孤独死に接することもあり、もっとできたことがあったのでは、と後悔もあります。難しいことや大変な面もありますが、様々な活動をする中で同じ地域の人はもちろん、他の地域や他の団体の方との繋がりが広がりました。私の場合は、役に就いたことでさらに人脈が広がり、それは貴重な財産になりました。

Q 今後の展望は？

A 元気なうちは活動に協力していきたいです。ただ全国的な傾向として、いまは民生委員・児童委員を引き受けてくれる人が減っています。これからますます高齢化していくことを考えると、地域には民生委員・児童委員が必要だと思っています。人の役に立てる喜びを感じられる民生委員・児童委員に、まずは興味を持ってほしいです。



Profile・市内出身・在住。81歳。平成4年～民生委員・児童委員に就任し、令和元年～市民生児童委員協議会会長を務める。社会福祉への貢献が認められ、令和7年春の叙勲 瑞宝単光章（社会福祉功労）を受章。趣味のバンド（レオ・アイランダーズ）活動ではベースを担当し、市内各所で度々ライブも開催している。



▲叙勲受章を市長に報告



▲民生委員・児童委員の研修会

「みんなの笑顔」の写真を募集！



【応募方法】①写真（プリントしたものまたはデジタルデータ）②応募者の氏名（掲載はペンネームでも可）③作品名または15文字程度のコメント④応募者の連絡先（昼間連絡のとれる電話番号）

〒756-8601 山陽小野田市役所  
 シティセールス課広報係 ☎ 82-1148



ペンネーム こっちゃん  
 無事一歳を迎えました^^



ペンネーム まさまる  
 いつもどこでもパワフルガール